



HIRAYAMA IKUO

令和3年

6月3日(木)~8月6日(金)

開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料 一般:920円 大高:410円 中小:210円
(10名以上の団体は一般:830円、大高:370円、中小:190円)

主催 公益財団法人平山郁夫美術館
後援 広島県、広島県教育委員会、
公益財団法人ひろしま文化振興財団、
尾道市、尾道市教育委員会

図版上 平山郁夫 《アンコールワット遺跡朝陽》1992年
図版下 田淵俊夫 《月明り》2014年

平山郁夫美術館

〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢200-2
TEL.0845-27-3800 <http://www.hirayama-museum.or.jp/>

色彩と
こころ

平山郁夫
田淵俊夫
師弟展

TABUCHI TOSHIO



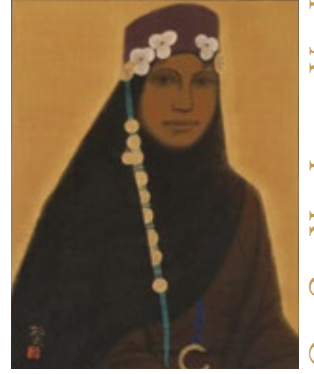


1

平山郁夫
田淵俊夫
師弟展
色彩と
こころ



2



3

東京藝術大学の学部生の田淵俊夫は、前田青邨教室の助手であった平山郁夫に出会います。
そして田淵が29歳のとき、愛知県立芸術大学の講師として東京を離れる際に、下図の講評を平山に依頼したことが師弟関係の始まりとなり、その後、平山による東京芸大大学院の保存修復技術の学術調査に同行し関係を深めました。
日本文化にかける思いを同じくした二人ですが、作風が大きく異なる二人の世界を紹介します。



4



5



6

- 平山郁夫
1. 《アンコールワットの月》 1993年
 2. 《アラビアの女性》 1973年
 3. 《平成の洛中洛外》 2003~4年
平山郁夫シルクロード美術館蔵
- 田淵俊夫
4. 《春(枝垂れ桜)》 2008年 智積院蔵
 5. 《鶴岡八幡宮絵巻 卷二》 2020年 鶴岡八幡宮蔵
 6. 《大和心象 法隆寺遠望》 2004年 個人蔵



交通のご案内

【船】三原港→瀬戸田港 尾道港→瀬戸田港 瀬戸田港より徒歩約10分

【車】山陽自動車道・福山西IC→生口島北IC～(約40分)
※本州方面からは生口島北ICでしか降りられません。
しまなみ海道・今治IC→生口島南IC～(約35分)
※四国方面からは生口島南ICでしか降りられません。

平山郁夫美術館

〒722-2413 広島県尾道市瀬戸田町沢200-2
TEL.0845-27-3800 <http://www.hirayama-museum.or.jp/>